

目標達成計画

作成日: 平成 22年 6月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	44	<p>入居者さんの半数近いの方たちが緩下剤等を服用され、冷水・牛乳等の提供、腹部マッサージや入浴時に腹部マッサージ等を行っている。水分量を決め提供しているが自然排便が難しい。</p> <p>おやつ等にヨーグルトや海草寒天のゼリー提供も行うもその時のみである。</p> <p>職員全体で検討して話し合い、取り組む必要があ</p>	排泄の自立支援	<p>①施設の畑で入居者さん達と野菜の植え付け、収穫等行い繊維質の多い野菜を作るよう心がける。 (食べる楽しみ、体を動かしてできる事の喜び)</p> <p>②食材を選択する時なるべく繊維質が多く含まれている野菜を選択する。 (野菜を揃える等一緒に考えられる楽しみ)</p> <p>③おやつ作りに海草寒天等利用する。 また自然の物(芋・おから等)を生かしたおやつ作りをする (便秘等排泄・水分補給を考慮して、食べる楽しみ、みんなでできる事の喜び)</p> <p>④ラジオ体操の後腹部マッサージを全員にて行う。 (できない人は介護者が介助) その他全員にて行うリハビリを継続して行う。 (全員にて楽しく遊びリテーションを…)</p> <p>⑤1人1人の状態に合わせてリハビリを行い、何時までも動けるようまた散歩等外に出る機会をを多く持ち、動けるような機会を作る。 (四季を感じ、自然とふれあう喜び、楽しみ、また入居者さん同士が触れ合える喜び)</p> <p>⑥口腔ケアをしっかりと行い、食事がきちっとできるようにする。 (美味しく食事ができ、味わう楽しみが持てる喜び)</p>	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容(評価)	目標達成に要する期間
1			排泄の自立支援	<ul style="list-style-type: none"> ・3月～4月に畑の準備(土壌作りを行う。)(たい肥や肥料・石灰を入れ畑を耕す) ・5月に野菜の植え付けを行い…モロヘイヤ、苦瓜、茄子、ピーマン、青じそ等種をまく、苗を植える。) ・6～8月頃まで収穫をする。 ・9月畑の準備(土壌作り)を行う。(たい肥や肥料・石灰を入れ畑を耕す) ・10月頃より野菜の植え付けを行い…大根、ねぎ、小松菜ほうれん草、レタス、レデッシュ等種を蒔く、苗を植える。 ・11月末より収穫を始める。2月の始め頃まで収穫ができた。 ・四季を通じて春、夏はかぼちゃ・おから等を利用してケーキやクッキー、ひやき風、果物・野菜を利用してケーキやパンにして、海藻寒天を利用して野菜や果物等のゼリーを作り、野菜・果物ジュースを作る。 ・秋、冬はさつま芋・おから・カボス・ゆず等を利用してケーキ蒸しパン、石垣餅、焼き芋、クッキー、野菜・果物ケーキを作りカボスを利用して料理にジュース(ホット)、ゼリーにしてビタミンCを十分取る事が出来、また野菜を工夫してジュースや牛乳に混ぜ、いろいろな利用方法を考慮した。カボス・ゆず等ビタミンCを多く摂取する事により風邪の予防にも効果がありほとんど入居者さん達が風邪を引かれる事はなかった。 ・ラジオ体操の後、口を大きく開けての誤嚥予防体操、腹部のマッサージ、身体を動かし四肢の運動、遊びリテーションを行い便秘予防・誤嚥予防・身体、四肢の運動等を一週間を通じて行なっている。(認知症の予防として気分の転換やきっかけ作りができた。) ・いつでも拘縮予防ができるようにプーリーを設置して予防につなげる事ができた。また手～肩等動きの固い人にはマッサージ後行い、動きも改善して、活気もでた。(介護者が付く) 	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。